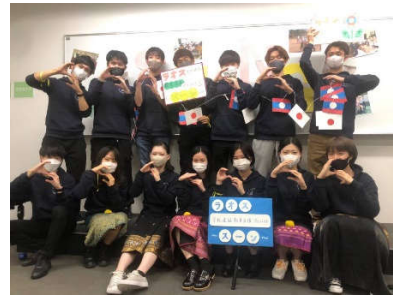


ラオス学校建設教育支援プロジェクト～スーン～

教育・国際



スーンは 2009 年から活動している早稲田大学公認のボランティアサークルです。『共に考え、共に感じる』という活動理念のもと、ラオス・チャンパサック郡において、小学生の子どもたちの教育支援活動を行なっています。現地への渡航では、授業を行うほか、村の方、先生方との交流や家庭訪問など、村全体を巻き込んだ教育へのアプローチを行なっています。国内では週 2 回のミーティング活動、早稲田祭への出展、プレゼンテーション大会への出場や各種イベント参加を通してスーンの活動を知っていただくために活動しています。

◆活動計画

1 年を通じて週 2 回、ラオス渡航に向けたミーティングをしています。今年度は 11 月に早稲田祭の出展、12 月から 1 月の冬休みの時期にラオス渡航を予定しています。その他日本でのラオスに関する企画等に参加することもあります。

*ミーティングの曜日は未定です。決まり次第 twitter 等でお知らせしますので、よければご確認ください。

◆Episode

昨年に続き、今年もコロナの影響で渡航を諦めざるを得ませんでした。このために準備することが活動の中心であったため、とても残念であった一方、国内活動の充実を図ることができました。授業動画作成、講演会、子どもたちにプレゼントを送るプロジェクトやラオスに造詣がある方々との座談会等数々のプロジェクトを立ち上げ、現地に行けなくてもラオスと繋がりを絶やさないよう様々なことに挑戦しました。

プロジェクトを進めていく中で、他のボランティア団体や企業様、ラオス人留学生の方など様々な方のご支援をいただきました。どのような状況でも全員が柔軟な考えを持ち、自分たちにできることを考える力が身についたと思います。

問い合わせ先	sung.shinkan@gmail.com
メンバー数	15 人
参加費用	渡航費 約 25 万円
活動時期・頻度	ミーティング週 2 回・ラオス渡航年 1 回 (冬予定)

